



# 啐 啄 同 時

平成 27 年 12 月

校長室だより

## 学校教育目標 「大好き芦田 大好きみんな 大好き自分」

いよいよ師走を迎え、二学期もあと残すところ数日となってきました。この二学期、保護者並びに地域の皆様には大変なご支援を頂き、芦田っ子を育てていただきまして、本当にありがとうございました。

さて、先月 11 月 28 日(土)に 青垣住民センターにおいて「青垣小学校 校歌発表会」がありました。体育館の可動式観客席にほぼ満席に近い出席者の中、作詞者 佐々木俊典氏の校歌への思いや作曲者 高見仁志氏の作曲における思いを披露して頂きました。



青垣小学校  
校歌・休場明

### 作詞者 佐々木俊典 氏のコメント

この校歌の歌詞には、丹波市の歴史や誇り、風土、郷土愛を「光る丹波の風」で表現しています。

2 番の「空の広さに抱かれて」は親御様や先生方、地域の方々の子ども達への「愛」を表現しています。これからの将来を担う子供たちがすがすがしい気持ちをもって、お互いが助け合い、励まし合いながら、日頃の生活や勉学に通じて自分自身を磨き上げるそんな願いを歌詞にしました。

### 一、光る丹波の風うけて

高い希望の 夢そよぐ  
たがいに手と手を 取り合つて  
学ぶ喜び 生き生きと  
ともに伸びゆく 青垣小学校

### 二、空の広さに抱かれて

今日をしつかり ふみしめる  
たがいに想いを うけあつて  
こころ豊かに たくましく  
ともに輝く 青垣小学校

### 三、季節彩る 花めぐり

薫る匂いも 清らかに  
たがいに明るく はげみあい  
語る未来も はつらつと  
ともに羽ばたく 青垣小学校

### 作曲者 高見仁志 氏のコメント

小学校を卒業し、例えば、都会に出て一人暮らしをしている。ふと故郷に思いを馳せた時、母校の校歌がス〜ッと口から出たとしたら、やはり、それは「スローテンポ」な感じの曲だろう。まず、夜、コンビニで買い物をした帰り道、「青垣小学校」のメロディーが浮かんだ。これしかない。次に、「光る」のイントネーション。標準語と丹波弁とはイントネーションが異なるので、丹波弁のイントネーションでメロディーに。以上のことから、

「光る丹波の 風うけて 高い希望の 夢そよぐ」までは、スローテンポな感じで、「たがいに手と手を 取り合つて 学ぶ喜び 生き生きと」は、和声的に面白く。

一部ですが、高見先生が語られた青垣小学校の校歌作曲に関する思いでした。

## 青垣小学校校歌の楽譜

※ピアノ等、楽器が弾ける方は、どんな曲なのか弾いていただくと、スローなテンポの曲想が浮かび上がります。私は「光る丹波の 風うけて 高い希望の 夢そよぐ」このフレーズ、もう頭の中にしっかり入り覚えてしまいました。